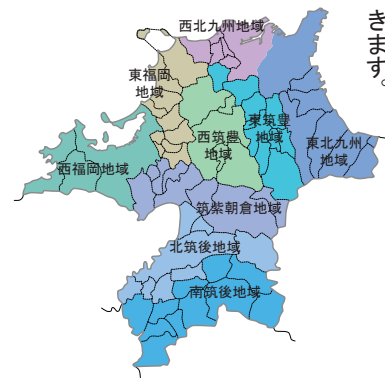


皆様の地域で福岡県地球温暖化防止活動推進員が活動しています。ここでは図に示すように県内を9地域に分けてそれぞれの地域の推進員活動をシリーズで紹介していきます。

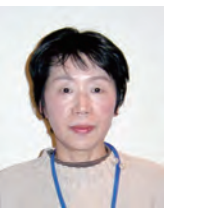


東北九州地域



北九州市 後藤 禎二

温暖化対策診断士として、ある病院長宅を訪問した。老夫婦二人暮らしで立派な邸宅に住み、何不自由なく生活されておられる。学識豊かな病院長は、自らの日常生活の中で温暖化防止を実践しようとして暮らしている。温暖化対策診断士に参加した。電気店の推奨もあってCO2削減効果が大きい厨房の改善に取組まれ、調理用ガス台のIH化を試みていた。ところで、この訪問でこの地球温暖化防止活動推進センターの活動は省エネセンター等と同じ目的の運動であり縦割行政の問題点と交通費支給を伴う家庭訪問が税金と交通費支給ではないかとの批判を賜り私も共感、お話しが弾みました。また老夫婦から快老生活の心得を教えられ共鳴し、爽快な一日でした。



行橋市 入船 ヤス子

「自分達の暮らす身近な環境について知り、できることから実行しよう」を合言葉にグループで活動しています。地域の環境状況を知するために講師を招いて学習をしています。平成17年度に開催した環境講座では環境マイスター派遣制度を活用させていただきました。地球温暖化について考えたこの講座には講師、スタッフとして北九州東地域の推進員の方々やアドバイザーの森本さん、行橋市環境課長にも参加していただきました。参加型の講座は大変盛況で、最後に全員が「私の地球温暖化防止実行宣言」を行いました。講座では参加者同士の交流ができ、多くの気づきがあります。これからも推進員の方々と連携を取りながら、楽しく活動していきたいと思っております。

西北九州地域



中間市 佐藤 正純

市から推進員のお話を頂き、快く引き受けたものの、私自身が何をすればよいのか、また、市民の皆様さんに何を伝えればよいのか戸惑いました。思い立って市の広報誌にコラムの掲載を提案したところ、急な申し入れにも関わらず17年の4月から18年の3月まで1年間、掲載することができました。この

東筑豊地域



香春町 岡野 富司生

コラムでは市民の皆さんに容易に取り組めるものとして、生ゴミ処理を提案しました。家庭から出る燃える生ゴミを、ゴミに出さず家庭で処理できれば、マイナス6%も夢ではありません。行政と共に「なにかまの環境を良くする会」を組織し、その中の部会で、家庭で出来る生ゴミ処理の普及に努めています。

平成8年から環境庁のスカイ・ウォッチングに参加観測をして報告書を送っていた。年々見える星の等級が低くなることを心配していたら、福岡県地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けた。6月、ブラック・シャワールのキャンペーンで、町のライトダウンを町広報紙で知らせ、星座観測会をした。自分が温暖化の知識を深めねばと、6、7月、九州大学の公開講座を受講した。グローバルな話が聞けて良かった。夏、高校の理数科の合宿に行き、温暖化防止の話をしたり、小学校の合宿で星座観察をする中で温暖化について話した。田川川づくり交流会の野外実習に集まった小学生に話すことができた。田川農林高校生が小学校に出かけ「川の水」についての水質検査の結果から環境問題の話をするまでになった。若者が育ってきている。

西筑豊地域



飯塚市 依田 浩敏

飯塚市において平成14年3月に策定された環境基本計画に掲げる4つの重点プロジェクトと18の市民運動を進めたいくための中心的な推進母体として設置された「いづか環境市民会議」の社会環境部会の幹事として活動している。社会環境部会では、「地域で取り組む地球温暖化防止プロジェクト」を推進することを目的とし、平成17年度は、①エコドライブ啓発のポケットティッシュ、ステッカー、チラシの配布、②いづかサイクルマップの作成、③吉田順子氏による講演『地球温暖化防止のために私たちができること』を企画・

東福岡地域



宇美町 入江 工作 (Iriehi Koukaku)

推進員の誕生 平成11年から時々宇美川の回収ごみを町に依頼していたところ17年5月、県から推進員を委嘱された。しかしその実態は4回必要な事前研修が参加の遅れで2回になり、門外漢の私は将に仮免以前の状態で県要綱が求める員の役割で出来る。うなものは自己啓発と役務提供くらい人集めも情報発信も至って苦手なので先が思いやられる。自己啓発

実績を提供し改善の策とした。福岡県環境家計簿の配布 年末に50冊送られてきた。使用説明会をするにしても人が集まる保証はなく、配布むらも心配。そこで不足分を取寄せ12月25日町内会全戸に95冊、4月9日宮職保存会で上記以外の会員に58冊配布。いずれもコメント付で今年は町のカレンダーが廃止されたこともあり好評。活用が期待される。今後の取り組み

西福岡地域



福岡市 藤原 典明

2003年3月までは、地球環境を考えたことが無縁の人生を歩んでいました。その後、私たち団塊の世代が高度経済成長時代を築き大量生産・大量消費による経済成長は実現したものの、大量廃棄等地球には大きな負担を掛けている現実に気付きました。また、人間の生活における満足レベルも限りなく高まり、その結果、地球温暖化の影響が顕著となってしまいました。異常気象もここ数年毎年のように話題に上っています。このままでは、人類共通の財産の地球



福岡市 金色 慎太郎

を痛め続けることになり、子供たちの未来を失うことになりました。これではいけないと痛感し、何か自分でも出来ることがあればと行動したいと意識を新たにしています。

地球温暖化は確実に進み、異常気象による大規模な被害が世界の各地で発生するようになりました。地球温暖化を止めるためには、私たちは可能な限り身の周りから無駄を省き、省エネルギーを進め、風力や太陽など再生可能エネルギーの利用を促進し、社会全体のエネルギーの使用量を減らす事が重要です。風力や太陽などのエネルギーは、必要な所で得ることが出来る省エネ、CO2削減が同時にできる口スがありませぬ。住宅の南向きの屋根を有効活用すれば、エネルギーを生み出す油田になり、家庭用のエネルギーの全部を賄う事も夢ではないのです。かけがえのない地球を守るために、一人でも多くの市民の方に省エネ、創エネに取り組んで頂きたいと思っています。

筑紫朝倉地域



筑紫野市 小谷 茂明

毎月、我家の電気等の使用量を環境家計簿に記録する度に、様々な気づきや家族との話合いの機会

北筑後地域



大木町 荒木 フサ子

私たちの日常生活では環境保全等に対する人々の意欲が更に高まり大きなうねりとなってくることへの期待をしっかりと持って推進員活動を続けていきたいと思っています。

「省エネ授業を続けていて良かった！」 大木町では、平成11年から小学5年生に、長崎大学、中村修助教授、大木町役場、環境団体「あーすくらぶ」でスクラムを組んで省エネ授業を行っています。今年も2月に4回の授業を行いました。今年最初の授業の時、勉強したことを大木町の人達にも伝えるために2つの方法を提案していました。1つは役場職員に子供達が2人組でアンケート調査をしました。結果、子供達は学んだことを自分達の方が省エネのことをより知っていることを、感じたようです。私が付いて行った課では、アンケ

南筑後地域



八女市 平島 悠二 (Hirashima Yusei)

八女市で地球温暖化防止活動推進員をしている平島です。市役所で地球温暖化関連の仕事と、ISO14001に関連する仕事を担当しています。この仕事に携わって2年が経過しますが、市民の皆



大牟田市 前田 浩

推進員になり、さて、何が出来るか考えた。環境家計簿を見て、『これだ！環境家計簿こそ、家庭の温暖化防止のバイブルだ！』それに環境家計簿の話なら自分にも出来ると思った。幸い勤務している「エコサンクセンター」は大牟田市の「環境学習・リサイクル」の啓発活動センターであり、市民や子供達向けの環境イベント等も行っている。その中で推進員仲間の助けを借りて、地球温暖化防止について話や環境家計簿の説明を行うことが出来た。温防センターの行う事業にも極力参加したし、地元のリソースを最大限に活用し、地元のボランティア団体の役も引き受け、推進員仲間や市の担当者との連携も出来る様に行ってきた。

# 暮らしの温暖化対策診断プログラム

福岡県地球温暖化防止活動推進員アドバイザー  
暮らしの温暖化対策診断士 松井 亮二

今年は7℃以下の寒い日が多く見事な桜の開花が見られましたが、積雪は有りませんでした。  
昨年11月5日の新聞記事「九州の紅葉に異変」によると年々紅葉が始まる8℃を下回る日が遅くなり、昨年は年平均比で半月遅れの12月上旬になるとの発表がありました。

福岡市室見川河口の太公望の話では、ハゼやカレイが姿を消し南に住むエイが釣れだしたそうです。  
この現象は、ご存知のとおり皆様の暮らしの中で多量の電気・ガス、ガソリン等のエネルギーの消費により大気中に地球の海や樹木の吸収能力以上の二酸化炭素（温室効果ガス）を排出し温暖化を引き起こしているからでしょう。

我国の環境白書では二酸化炭素の排出量について「個人（家庭）の割合がかなり高く、個人の省エネの取り組み次第では大幅に減らすことが出来る」と個人が社会を持続可能なものに変える力になると打ち出しています。

福岡県地球温暖化防止活動推進センターではご家庭の省エネの取り組みを支援するため、経験豊富な「温暖化防止活動推進員アドバイザー」の皆様とご家庭ごとの暮らしに応じた最も効果的な方法を提供する「暮らしの温暖化対策診断」のプログラムを開発しました。

「暮らしの温暖化対策診断調査票」に簡単な建物の種類、家族の人数、電力、ガスの消費量等のデータを記入しセンターに送付していただくと無料で折り返し ①県内類似家庭との使用料の比較、②電力、ガス消費量増加原因 ③個別増加要因ごとの具体的な節減対策 ④診断士による最も効果が高い省エネ方法等を提供致します。

ご要望により診断士が訪問し、更に暮らしの現状や適した具体的な対策方法等の説明も実施しています。

「福岡市民の省エネ実験」によりますと、無理無く効果的な省エネ生活をする事で年間二酸化炭素20%及び電気、ガス代約2万円の節減があり、一石二鳥の効果がたと発表がありました。

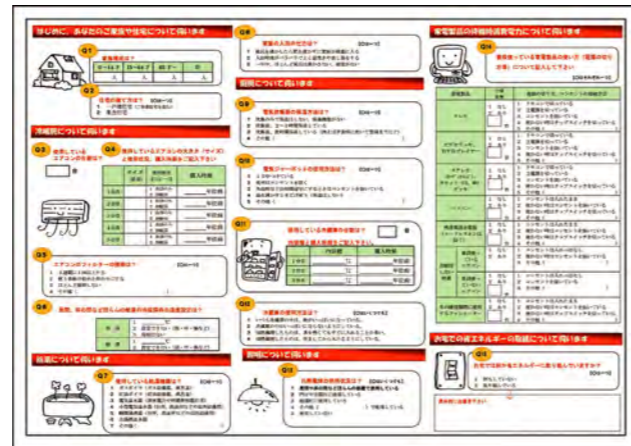
多くのご家庭が省エネに取り組みれば温暖化防止に大きく貢献し"未来の子供達に優しい環境を残す"ことが出来ます。"家庭の省エネ地球を救う"暮らしの温暖化対策診断を受診してみませんか。申込はセンターへ。



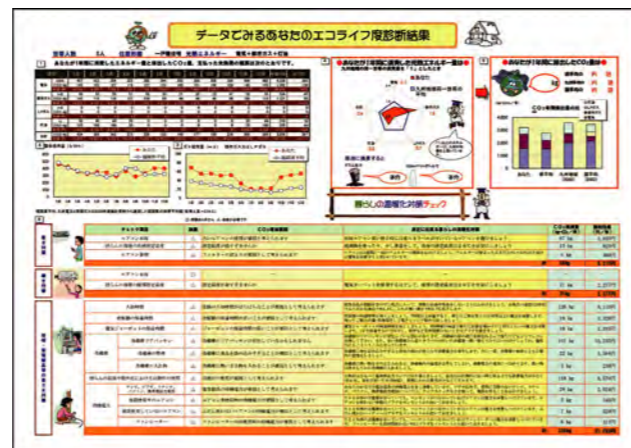
- 診断の流れ
- 受診申し込み  
(電話、FAX、Eメール)
- ▼ 調査票の送付
- <受診者>調査票の記入
- ▼
- 調査票のチェック・回収  
(診断士訪問または郵送による)
- ▼
- 診断報告書の作成
- ▼
- 診断報告書の説明  
(診断士訪問または郵送による)



## 暮らしの温暖化対策診断調査票



## 暮らしの温暖化対策診断報告書



# 「エコアクション21 地域事務局福岡」のご紹介

エコアクション21 地域事務局福岡



地域事務局福岡の藤原です。昨2005年4月に事務局が認定されてから西と二人で事務局の実務を担当しております。

「エコアクション21」とは、「エコ」が「環境（エコロジー）」、「アクション」が「行動・活動」、「21」が「21世紀」を表していき、「21世紀における環境活動」ということでしょうか。通常「EA21」と略称しています。

EA21は、1996年から環境省が着手したもので、現在は2004年版の「環境経営システム・環境活動レポートガイドライン(通称「ガイドライン」)」によって運用されています。

運用の母体は、環境省系列の(財)地球環境戦略研究機関持続性センター-EA21中央事務局(通称「中央事務局」)で、ここが地域事務局および審査人を認定し、認証・登録証を発行しております。

EA21の特徴は、ISO14001がシステムに重点がおかれているのに比し、簡素なシステムであり取組が容易で安価、実績成果重視(二酸化炭素削減、産業廃棄物削減、排水量削減が必須項目)、環境活動レポート作成・公表が柱となっている第三者認証制度です。したがって、メリットとしては、ISO14001に比し1/10以下のコストで済み、実績が上がることで努力が即企業のコストダウンに結びつき、社会的な信用が得られ、契約条件・グリーン購入に優位となり、環境経営に対する社員の意識高揚につながるなどが見込まれます。

さて、地域事務局福岡の業務ですが、事業所のEA21認証・登録業務及びEA21の普及活動業務の二本立てとなっております。

まず、認証・登録業務については、事業所からの申請書受付、審査人・コンサルタント斡旋紹介、地域判定委員会による認証・登録可否の判定、中央事務局への報告、中間審査及び更新審査への案内等を行います。

さらに、EA21制度の普及活動が義務付けされており、普及セミナーの開催、自治体イニシアティブ・プログラム(市町村と共同で事業者集合コンサルを実施し、EA21の認証を取得への支援を行う制度)等を実施します。

地域事務局福岡の活動範囲は、福岡県全域をカバーしているのは勿論のこと、地域事務局がまだ設置されていない近隣の県である佐賀県、大分県をカバーしており、最近山口県下関市においても導入セミナーを開催するに至っています。認証・登録事業者数においても東京、大阪と肩を並べるまでに活動しています。

EA21についてどのようなご相談にも応じますので、ご遠慮なく下記にご連絡ください。

是非EA21取得に着手されるよう、また認証・登録申請を当地域事務局福岡にされるようお待ちしております。

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2-1 (北九州テクノセンタービル) : JR九州工大前駅下車徒歩1分  
TEL : 093-873-1453 FAX : 093-873-1453 E-mail : npo-kts@npo-kts.org 担当: 藤原、西



自治体イニシアティブ・プログラムの指導風景

# 「エコアクション21 地域事務局ECO-KEEA九環協」の取組みと活動状況

エコアクション21 地域事務局ECO-KEEA 九環協

地球温暖化防止を始めとする環境問題は21世紀における人類最大の課題です。このため企業や個人は環境に配慮した活動を行うことが当然の義務となっています。特に大企業については、このような活動を行うことが企業価値の基準の一つとして捉えられるようになり、このための仕組みとして環境マネジメントシステム「ISO14001」の導入が近年急速に進みました。しかし、周知のとおり、ISO14001の導入、運用に当たっては相当のコストがかかり、中小事業者が容易に取り組める仕組みではないことも指摘されてきました。

「エコアクション21」は、中小事業者が地球温暖化防止等の環境配慮について容易に取り組める環境マネジメントシステムとして環境省が推進しているものです。運用マニュアルとも言える「ガイドライン」が容易に実行可能な形になっていることに加えて、認証・登録も事業者には大きな負担がかからない仕組みで運用されています。その仕組みの特徴の一つが全国に配置された「地域事務局」です。制度そのものの総合的な運用は(財)地球環境戦略研究機関持続性センター(IGES-CFS)に設置された「中央事務局」が行いますが、各地の公益法人、特定非営利法人等に設置された「地域事務局」がよりきめ細かな対応をすることになっています。そして中央事務局、地域事務局ともボランティアシステムで運営されるのが基本です。このことによって認証・登録を申請される事業者の費用負担が軽減されています。

福岡市周辺は九州経済の中心で、他のどの地域よりも商工業の集積度が高く、事業者数も突出しており、今後エコアクション21の認証・登録を目指される事業者も急増すると予想されます。ECO-KEEA九環協は平成17年9月28日付けでエコアクション21地域事務局の認定を受けました。全国で33番目、福岡県下で2番目の地域事務局です。事務局の母体は(財)九州環境管理協会と、同協会の普及啓発部の一部門として位置付けられています。現在4名の職員が地域事務局員として従事しており、認証・登録申請の受け付け、制度説明のための出講などに対応しています。

エコアクション21がより社会に浸透するためには、地域事務局が行政当局や関連団体とスクラムを組んで活動する必要があります。ECO-KEEA九環協では平成18年3月23日に「エコアクション21セミナー」を環境省九州地方環境事務所、福岡市環境局、福岡商工会議所、九州環境カウンセラー協会の共催・後援の下に実施しました(写真)。今後も同様の活動を積極的に実施するとともに、自治体や関連団体が主催されるシンポジウム等にも参加・協力し、特に事業者の費用負担軽減のための措置である「自治体イニシアティブ」事業の実現を最大の目標として取り組みます。事業者の方々には遠慮なくご相談いただくようお願いいたします。



エコアクション21セミナーの開催風景

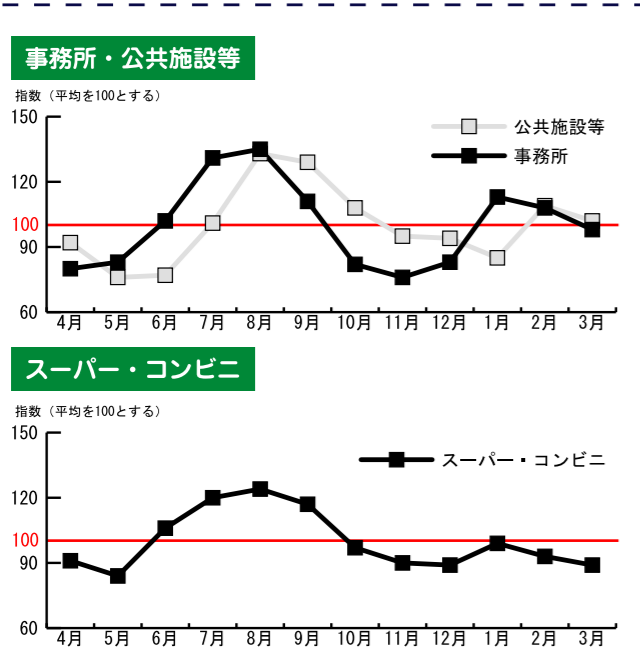
〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1 (財団法人九州環境管理協会内)  
TEL : 092-662-0410 FAX : 092-662-0411 E-mail : ea21@keea.or.jp 担当: 松岡、田脇



## 環境にやさしい事業活動しようコンテスト結果

学校、事業所において福岡県環境家計簿（事業者編）のPDCAチャレンジシートを使って事業所全体が計画的にCO<sub>2</sub>削減に取り組む事業をコンテスト方式で実施いたしました。業種・形態別のエネルギー使用実態のデータ分析やコンテスト優秀事業所の選考を行いました。

### ◆ 月別のエネルギー使用量の変化



出典：平成17年度地域特性を活かした都道府県地球温暖化防止活動推進センター事業（福岡県）委託業務報告書

### ◆ 各業種の電気使用量・電気製品保有原単位

業種	電気 (kWh/m <sup>2</sup> ・月)	指数 (事務所=100)	
小学校	冷暖房・給食施設なし	1.7	14
	給食施設あり	2.3	19
	冷暖房+給食施設あり	3.4	28
中学校	冷暖房・給食施設なし	2.5	21
	冷房施設あり	3.3	27
事務所		12.1	100
スーパー・コンビニ		67.8	560
公共施設等		6.5	54

区分	小学校	中学校	事務所	スーパー・コンビニ	公共施設等
パソコン	0.7	0.9	3.7	0.3	0.4
ノートパソコン	0.1	0.2	1.7	0.1	0.2
プリンター	0.2	0.2	1.2	0.2	0.3
コピー機	0.0	0.0	0.6	0.2	0.1
FAX	0.0	0.0	0.5	0.2	0.1
蛍光灯	8.6	13.0	19.8	32.5	12.1

(単位：台(本)/100m<sup>2</sup>)

## 『環境にやさしい事業活動しようコンテスト』優秀事業所一覧

事業所における温暖化対策を進めるために「環境にやさしい事業活動しようコンテスト」を実施し、多数の事業所が省エネ行動実験に取り組みました。この度、選考委員会で審査し、これまでの取組やコンテスト期間中の事業者の取組姿勢、意欲、他の事業所への波及効果など総合的に勘案して、以下の16事業所を優秀事業所として選考いたしました。

### 大賞

- 大野城市立大野南保育所  
毎日の小さな積み重ね、そして責任者によるきめ細かいチェックにより7.6%の削減が出来たことはすばらしい。古紙の回収や再利用など、これからも更なる努力に期待したい。

### 優秀賞

- 西部環境調査株式会社 福岡事業所  
CO<sub>2</sub>削減目標10%に対して9.2%と僅かに及ばなかったが、ガソリン使用量は17%と大きく削減されている。アイドリング・ストップや近距離での自転車使用などの行動目標に取り組んだ成果が現れている。
- 久留米市立南薫小学校  
全校児童での取組が大きく評価できる。掲示板を設置して呼びかけたところが特色であろう。今回の実験以前からの活動が見られ、その中で更なるCO<sub>2</sub>排出量削減が達成出来たところが大きい。

### 特別賞

- 先駆的な取組や工夫した取組が行われていた事業所
- 大木町立大溝小学校
- 飯塚市立飯塚第一中学校
- 大野市立大野北保育所
- 佐藤工業株式会社 九州支店
- 飯塚商工会議所
- 広川町立広川中学校
- 古賀市立小野小学校
- 大野城市立筒井保育所
- 株式会社 三森屋
- 久留米市立篠山小学校
- 福岡県立魁誠高等学校
- エフコープ生活協同組合 黒原店
- 思帰空間 思いで家

## 省エネ家電買替モニター調査結果

省エネ家電への買替がCO<sub>2</sub>削減効果や環境負荷低減の面からみて有効であることを検証するためにモニターを募集し、買替前の家電と買替後の省エネ家電について電気使用量等の計測を行っていただきました。



### ◆ モニター調査結果の概要

#### 冷蔵庫

##### モニターBさんの場合

360Lの従来型冷凍冷蔵庫⇒407Lの省エネ基準達成率261%の冷凍冷蔵庫に買替

**効果** ¥22,244円/年節約、CO<sub>2</sub> 364kg/年削減

<かっこいい買替のポイント>

- 省エネ基準達成率の高い機種を選択することで大きな買替効果が得られる。
- 現在使用中の冷蔵庫が2002年以前に製造されたものであれば買替効果が得られる。

#### 省エネ性能の推移

●460L冷蔵庫の消費電力量の推移

1997年製品と比べると、2004年製品の消費電力は約1/5以下に！

#### モニター調査

●モニターB

買替前 (従来機種) 185 kWh/年 (360リットル)

買替後 (省エネ機種) 70 kWh/年 (407リットル)

指数 (買替前=100) 冷蔵庫 (n=17)

#### エアコン

##### モニターDさんの場合

6~9畳用の従来型エアコン⇒6~7畳用の省エネ基準達成率100%のエアコンに買替

**効果** 電力量48%削減

<かっこいい買替のポイント>

- 省エネ基準達成率の高い機種を選択することで、大きな買替効果が得られる。
- 現在使用中のエアコンが、1999年以前に製造されたものであれば買替効果が得られる。

10年間で約40%も省エネに！

年型	冷房時消費電力 (kWh)	暖房時消費電力 (kWh)	合計 (kWh)
1995年型	363	1136	合計1499
1997年型	265	905	合計1170
1999年型	235	818	合計1053
2001年型	218	769	合計987
2002年型	208	740	合計948
2003年型	210	742	合計952
2005年型	227	692	合計919 (kWh)

◆冷暖房兼用・壁掛け型・冷房能力2.8kWクラス・省エネ型の代表機種の単純平均値の推移。 出典：(社)日本冷房空調工業会

#### モニター調査

●モニターD

買替前 (従来機種) 3,128 kWh/年 (暖房6畳~9畳用)

買替後 (省エネ機種) 1,614 kWh/年 (暖房6畳~7畳用)

#### テレビ

##### モニターAさんの場合

28型ブラウン管タイプ⇒32型液晶タイプに買替

**効果** ¥4,302円/年節約、CO<sub>2</sub> 70kg/年削減

<かっこいい買替のポイント>

- 買替時に画面サイズをアップすると省エネ性能が相殺されて効果がない場合がある。
- 同一画面サイズの買替であれば、1998年以前に製造されたテレビの場合は買替効果がある。
- プラズマテレビは液晶テレビと比べて省エネ対応が遅れているので、注意が必要。

#### 省エネ性能の推移

#### モニター調査

●モニターA

買替前 (従来機種) 202 kWh/年 (ブラウン管タイプ28型)

買替後 (省エネ機種) 157 kWh/年 (液晶タイプ32型)

### 買い替えるときに省エネラベルをCHECK!

100%以上 省エネ基準達成率 102%

100%未満 省エネ基準達成率 98%

省エネ性マーク  
省エネ基準達成率100%以上の製品は緑色のマーク、目標値に達していないものはオレンジ色で表示。  
省エネ基準達成率  
製品ごとの程度、基準を達成しているかを%で示します。目標値は省エネ法に基づいて、製品ごとに設定されています。